

# TRIANGLE

2021 | vol.79

TAKE FREE

（自由にお持ちください）



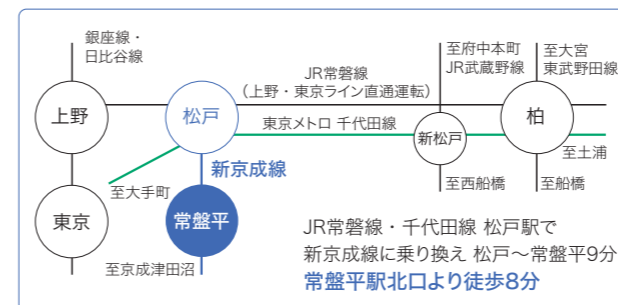
ふむふむメディカル・胆のうの病気  
森本喜博 外科副部長

# TRIANGLE

発行日：2021年1月  
発行：千葉西総合病院

〒270-2251 千葉県松戸市金ヶ作107-1  
TEL.047-384-8111  
<http://www.chibanishi-hp.or.jp>

## Access



- 無料バス  
運行中
- 1 千葉西 ⇄ 常盤平駅北口 往復バス
  - 2 千葉西 ⇄ 常盤平駅北口 ⇄ 小金原 循環バス
  - 3 千葉西 ⇄ 光ヶ丘団地 ⇄ 新柏駅 ⇄ 増尾駅 ⇄ 柏南部 循環バス
  - 4 千葉西 ⇄ 新八柱駅 ⇄ 牧の原団地 ⇄ 常盤平 循環バス



## 千葉西総合病院の基本理念

“生命だけは平等だ”を基本理念に、  
誰もが最善の医療を受けられる社会をめざして

(生命を安心して預けられる病院、健康と生活を守る病院)

### [基本方針]

- 1 年中無休・24時間オープンで救急を絶対断らない。
- 2 地域医療機関との連携を確立し、高度な医療を担います。
- 3 病める人の生命を尊厳し、倫理観をもって良質の医療を提供します。
- 4 安心と安全の医療、行って良かったと感動を与える病院をめざします。
- 5 チーム医療の推進で、患者様を癒しの場、家庭へ早く復帰できるよう支援します。



偏った食事に要注意

# 知っておきたい胆のうの病気

## 胆のうとは？

胆のうは肝臓で作られた胆汁を蓄えておく貯蔵庫です。胆汁は胃液や膵液と同じように食べ物の吸収を助ける消化液で、主に脂肪の分解を行います。食べ物が入ってくると、胆のうに蓄えられた胆汁が流れ出し、膵液と混ぜられて十二指腸に分泌されます。

## 胆のう・胆管にできる結石

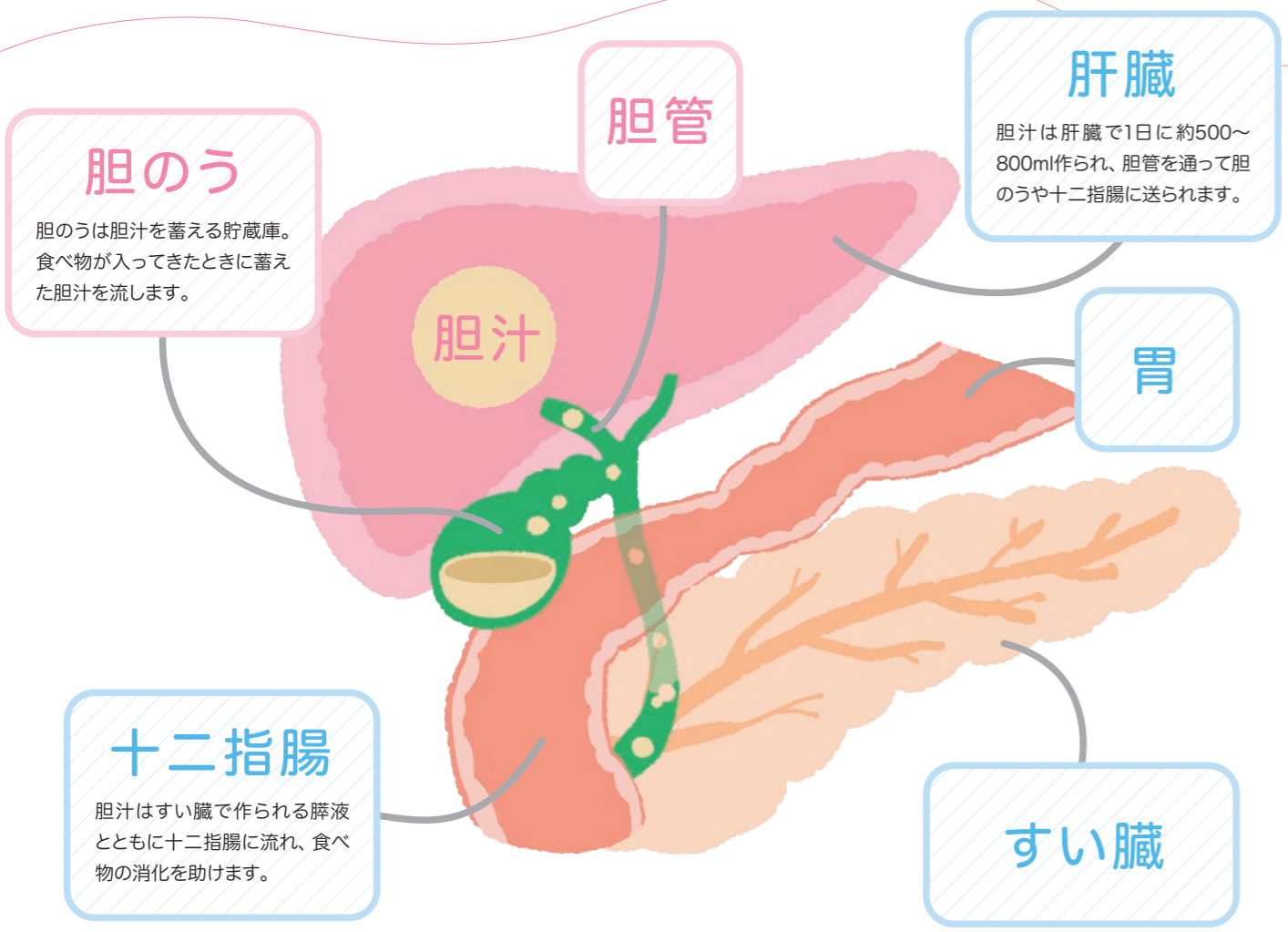
胆のうの主な病気に「胆石症」があります。胆石症とはその名の通り、胆のうや胆管に結石ができる症状です。この病気の原因の多くは、偏った食生活(脂質・糖質の多い食事)による胆のうの機能低下や細菌感染などで、それに

よりコレステロールや胆汁が固まって結石となります。

胆石自体は有害な物質というわけではなく、できたからといってすぐに症状がでるとは限りません。しかし、この胆石が胆汁の流れをせき止めたり、出入り口を塞いだりすると、背中やみぞおち、脇腹などに痛みが出たり、炎症を起して発熱、吐き気などの症状が表れたりする場合があります。3ページにあるセルフチェックで当てはまる項目が多い場合には、注意が必要です。

## 見つかりにくいポリープ

胆のうにできる小隆起性病変の総称を「胆のうポリープ」といいます。胆のうにできるポリープは



### 肝臓

胆汁は肝臓で1日に約500～800ml作られ、胆管を通して胆のうや十二指腸に送られます。

### 胆管

### 胆のう

胆のうは胆汁を蓄える貯蔵庫。食べ物が入ってきたときに蓄えた胆汁を流します。

### 胆汁

### 胃

### すい臓

### 十二指腸

胆汁はすい臓で作られる膵液とともに十二指腸に流れ、食べ物の消化を助けます。

## 胆石がつけられる3つの原因

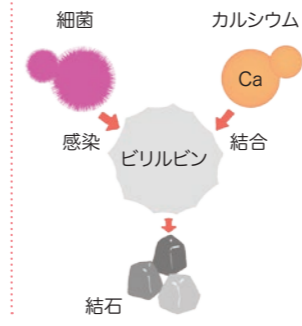
### 高脂肪の食事

脂肪分の多い食べ物を摂り続けると、胆汁の成分のうちの一つであるコレステロールが多く貯まり、それが結晶化することで胆石(コレステロール結石)となります。



### 細菌感染

胆汁の成分であるビリルビンが細菌感染を起こすと成分が変化し、カルシウムなどと結合してビリルビン結石となります。



### カルシウム不足

カルシウムが不足すると、それを補おうと副甲状腺ホルモンが分泌され、骨からカルシウムが溶けだして結石の成分となります。



良性のものがほとんどですが、まれに悪性の「胆のうがん」も存在します。他の臓器のがんに比べるとかかる確率は低いのですが、自覚症状が現れにくいいため、発見が遅れるケースが多く、また予後が悪いことも特徴です。大腸がんや胃がんの5年後生存率が70%を超えるのに対し、胆のうがんは約30%といわれています。

胆のうポリープの原因は、はっきりわかってはいませんが、加齢や偏った食生活による胆のうの機能低下も一因と考えられます。早期発見・治療のためには、やはり定期的な検診が大切です。

次のページでは、これらの胆のうの病気について、専門医が具体的な検査や治療方法を解説します。

## セルフチェックをしてみましょう

当てはまる項目が多ければ、一度検査をお勧めします。

- 右腹部に痛みがある
- みぞおちに痛みがある
- 食後に痛みがある
- あまり運動をしていない
- 食生活が偏りがちである
- 目に黄疸がある
- 褐色～黒色の尿が出る
- 白色の便が出る

ちばにし  
医心伝心

最善の医療を目指して日々奮闘する千葉西総合病院のエキスパートたち。  
高い志を胸に成長する後輩、それを支える先輩、そんな彼らの“医のこころ”をお伝えします。

がんに関わるチーム医療の一員として  
～がんになっても決してあきらめない～

後輩

河本 怜史 (kawanin.reiji)  
昭和大学  
がん薬物療法認定薬剤師  
外来がん治療認定薬剤師



—2人の担当は？  
香取 私たちの主な仕事は入院または通院で行う抗がん剤治療のオーダー管理、安全キャビネットでの注射調製、副作用の予防対策や相互作用の確認です。毎日、薬剤科と外来化学療法センターを往復し、腫瘍内科の岡元先生や看護師さんと連絡を取り合っており、治療を受ける患者様への説明や相談にのることもあります。  
—仕事のやりがい？  
河本 医師と相談しながら最良の治療を考えていく中で、「ありがとう」、「少し安心した」などのお言葉をいただけたときはとてもうれしく思います。  
香取 患者様が医師や看護師に信頼をおいてくださっている姿を見ることも、私たちのやりがいです。患者様一人ひとりに安全・安心・再現性のある抗がん剤治療を提供することが病院の信頼につながると考えています。  
—お互いの仕事ぶりについて  
河本 香取さんは患者様一人ひとりと、まるで家族のように向き合っておられます。患者様に対して、自分ができるところを常に模索し、勉強し続ける姿勢をとって尊敬しています。医師や

先輩

香取 哲哉 (kayuki.tetsuya)  
星薬科大学卒  
がん薬物療法認定薬剤師  
外来がん治療認定薬剤師



看護師から頼られている香取さん为目标に研鑽を重ねつつ、また香取さんにさせていただいたように、後進への指導も行っていきたいと思っております。  
香取 河本さんは大変勉強熱心で、頼りになる後輩です。北は北海道から南は九州まで、がんの学会などに一緒に参加しており、いつも笑顔で感心します。論文作成や執筆活動もがんばっています。共に切磋琢磨できる関係ですが、抜かれないようにがんばります(笑)。  
—患者様に向けて  
河本 がんの分野は進歩がめざましく、新薬もどんどん開発されており、1年で治療のガイドラインが変わることもあります。患者様の不安を取り除き、納得して治療に専念できるように、常日頃から情報収集や専門的な勉強に励んでまいります。  
香取 昨年日本医療薬学会の指導薬剤師である小茂田先生を顧問に招き、本年からがん専門薬剤師の研修施設として薬剤部がさらにレベルアップします。遺伝子解析によるがん治療など、より高度な分野についても多職種連携を深め、患者様のためにできるよう邁進したいと思っております。

Doctor Interview

外科副部長  
森本 喜博



[もりもと・よしひろ] 埼玉医科大学卒(2004年) / 日本外科学会 外科専門医 / 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医 / 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 / 日本肝胆膵外科学会 評議員

バランスの良い食生活と  
定期的な健康診断で予防を

高い精度で診断

胆のうの病気の検査にはエコー検査やCT、MRIや超音波内視鏡などを用います。病気の原因を正確に特定するため、複合的に検査を行います。胆石を見つけたら、エコー検査だけでも十分です。当院では循環器系の検査件数が多く、それらを担当している経験豊富で高い技術を持つ検査技師により、一番低侵襲なエコー検査を高い精

度で行っています。  
胆石症の治療とは？

胆石があったとしても、無症状の場合は経過観察で問題ありません。胆石症の治療には薬で胆石を溶かす方法や、衝撃波で胆石を砕く方法がありますが、根治には外科治療が最も有効です。手術というと、胆石の除去を行うと思われがちですが、現在は胆のう自体を摘出するのが主流と

専門医から患者様へ

胆のうの病気を防ぐには、規則正しくバランスのよい食生活が大切です。特に脂っこい食事に偏り過ぎないように注意してください。もちろん、予防には定期的な検査も大切です。胆のうの病気の検査で正確に診断できますので、年に1度は健康診断を受けましょう。エコー検査が組み込まれている人間ドックを受けるのが確実です。

なっています。理由は、胆石を除去しても、すでに胆のうの機能が衰えているため、再び胆石ができる可能性が高いためです。  
胆のうを摘出したとしても、実生活における身体機能への影響はほとんどありません。胆のうを摘出すると、肝臓から十二指腸につながる総胆管と総肝管が太くなり、胆のうに代わって胆汁を蓄える役割を担ってくれます。  
当院では、適応のある患者様に対して、より傷が目立ちにくい「単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術」も行っています。

やってみよう！  
らくらく  
エクササイズ

肩こりのキホンと対策

おなじみの“肩こり”。実は病名ではないって知っていましたか？  
“肩こり”は「肩周囲の筋肉の緊張状態に由来する症状」を指すといわれています。今回は“こり”の原因となる筋肉をほぐす体操をご紹介します。

STEP 1 両ひじを肩より少し上げる。

STEP 2 両ひじをゆっくりと後ろに引く。

STEP 3 そのままひじを下げる。

「肩甲骨の動き」を意識しましょう



理学療法士  
蓮尾 安里沙 / 黒澤 友加里

「肩回し」の動きにならないように

肩甲骨の周りには筋肉がたくさんあります。これらの筋肉をほぐすことで肩が動かしやすくなります。

単孔式腹腔鏡下  
胆嚢摘出術



一般的な腹腔鏡手術は4つ穴を開けますが、本術式ではおへその部分に開ける1つの穴から全ての手術操作を行うため、整容性に優れています。

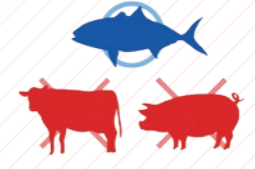
適度な運動を習慣に

毎日できるウォーキングなどを習慣にして肥満を予防しましょう。



規則正しく・  
バランスのよい食事を

遅い時間の食事は避け、ラードや牛脂などの油は控えめにしましょう。



40代になったら  
エコー検査を

腹部エコーで肝臓や胆のうを定期的に検査しましょう。



胆石症の予防と  
早期発見のために

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
 昨年は全世界が新型コロナウイルス感染症に翻弄された年でした。我々医療機関は見えないウイルスとの戦いの最前線に立つこととなり、春には入院患者様より院内感染が発生、診療機能の制限を余儀なくされたことで、皆さまに大変ご迷惑をお掛けしました。当院ではその教訓を活かし、国内でもいち早く感染症専用仮設病棟（CIWS・シウス）の建設に着手、建設会社様の協力もあり、約1ヶ月で完成に漕ぎ着けました。CIWSの稼働により、感染症患者様と一般のご病気で治療が必要な方は完全に分離され、新型コロナウイルス感染症と一般診療を両立できる診療体制を確

立しました。患者様やご家族の皆様には、入口や渡り廊下での検温や手指消毒、入院前のPCR検査、面会禁止などをお願いすることとしました。ご不便とご迷惑をお掛けしており誠に恐縮ですが、感染拡大を防ぐために必要な対策となっておりますため、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。  
 通常診療においては、狭心症や心筋梗塞などの心カテーテル治療件数全国1位を10年連続で達成、心臓外科手術件数においても全国11位にランクインしました。ロボット手術の症例も昨年中に心臓弁膜症と消化器外科領域で共に100件を突破、泌尿器科領域では500件を突破と着実に件数を伸ばしています。更には2台目の高気圧酸素治療装置を導入し併用治療に大きく役立っています。  
 今年は、ワクチン実用化に期待し、皆さまが平穏な日常に戻れることを祈念しております。さらには、地域の先生方や医師会と更に密な連携を図り、地域に安心を提供できるような着実に歩みを進めて参ります。今年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の対策に追われた1年でした。当院は「救急を断らない病院」としての使命感を強く持っている病院です。しかし、院内での感染拡大を経験し、多くの事を学ぶ機会となりました。3密を避けソーシャルディスタンスを保ち、手指衛生、検温、マスクの着用を徹底して行う事が大事になります。  
 新型コロナウイルス感染症はまだまだ取まる気配はありません。現場で働く職員達は、自分が感染源にならず患者様を助けたい、という強い想いを持っていております。  
 本年も地域に根差した急性期救急病院として、患者様やご家族の方々から信頼される病院を目指し、安心して当院を利用していただけるよう一層努力してまいります。これからも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆様への支えを力に変えて大きな苦難を乗り越え新たな一歩を踏み出せる年に  
 新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。  
 昨年は新型コロナウイルスにより日常生活が一変し、大変な年となりました。当院では30周年を迎え、各種周年事業を計画しておりましたが中止せざるを得ず、お世話になった方々にお返しができないまま一年が過ぎてしまいました。そんなコロナ禍の中、多くの方々に心温まるお言葉やご寄附、ご支援をいただきましたことは職員にとり大きな励みとなりました。改めまして心より御礼申し上げます。  
 本年も引き続き感染対策を徹底しつつ、より良い医療を必要の方に、適切なタイミングで提供できるよう、体制を整えて臨みたいと考えております。  
 新しい年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。



千葉西総合病院  
病院長 心臓病センター長

三角 和雄

感染症対策を徹底し  
 患者様と職員を守る  
 安心・安全の病院づくりを

立しました。患者様やご家族の皆様には、入口や渡り廊下での検温や手指消毒、入院前のPCR検査、面会禁止などをお願いすることとしました。ご不便とご迷惑をお掛けしており誠に恐縮ですが、感染拡大を防ぐために必要な対策となっておりますため、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。  
 通常診療においては、狭心症や心筋梗塞などの心カテーテル治療件数全国1位を10年連続で達成、心臓外科手術件数においても全国11位にランクインしました。ロボット手術の症例も昨年中に心臓弁膜症と消化器外科領域で共に100件を突破、泌尿器科領域では500件を突破と着実に件数を伸ばしています。更には2台目の高気圧酸素治療装置を導入し併用治療に大きく役立っています。  
 今年は、ワクチン実用化に期待し、皆さまが平穏な日常に戻れることを祈念しております。さらには、地域の先生方や医師会と更に密な連携を図り、地域に安心を提供できるような着実に歩みを進めて参ります。今年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



千葉西総合病院  
副院長 看護部長  
日高 みえ子

患者様とご家族の方々に  
 安心・信頼いただける医療を

新年あけましておめでとございます。  
 健やかな新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。



千葉西総合病院  
事務部長  
中野 康広

皆様への支えを力に変えて大きな苦難を乗り越え新たな一歩を踏み出せる年に  
 新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスにより日常生活が一変し、大変な年となりました。当院では30周年を迎え、各種周年事業を計画しておりましたが中止せざるを得ず、お世話になった方々にお返しができないまま一年が過ぎてしまいました。そんなコロナ禍の中、多くの方々に心温まるお言葉やご寄附、ご支援をいただきましたことは職員にとり大きな励みとなりました。改めまして心より御礼申し上げます。

3

素敵な作品を掲出しています

CIWS（シウス・伝染性感染症棟）の仮囲いフェンスに、松戸市立高木小学校児童のみなさんの作品を掲出しました。自由な発想で描かれた、色鮮やかな作品が多数展示されていますので、お近くにお寄りの際はぜひご覧ください。



メディアにて取り上げられました

■日経新聞（2020年11月14日号）  
 日経産業新聞（2020年11月4日号）

新型コロナウイルス感染者専用病棟であるCIWS(シウス・伝染性感染症棟)が紹介されました。



4 外科森本喜博先生が日本腹部救急医学会総会にて敢闘賞を受賞しました

第56回日本腹部救急医学会総会イメージ・インタープリテーション・セッションにて、外科森本喜博先生が敢闘賞を受賞しました。



2 腎盂尿管移行部狭窄に対するダヴィンチ手術を開始しました (2020年11月30日)



ロボット支援手術システム「ダヴィンチ Xi」を使った腎盂形成手術を開始しました。一例目は泌尿器科部長久末先生が執刀医（コンソール術者）を務めました。当院は今後とも地域の方々に対する最新医療の提供に積極的に取り組んでまいります。



5 オンライン医療講演を開催しています

コロナ禍における取り組みとして、ご自宅や好きな場所から参加できるオンライン医療講演を実施しております。今後の開催予定の確認やお申込みは右記のQRコードもしくは <https://bit.ly/2JPTd8k> からどうぞ。

